

○ 4月22日(土)調査結果の報告

天候:くもり晴れ 気温:16.0℃

	水温	水質(PH/COD)	透視度	網キラーで捕れた生き物
地点①	16.0℃	7.0/8	55cm	アメリカザリガニ3匹・スジエビ2匹
地点②	15.8℃	7.0/8	63cm	クロダハゼ2匹
地点③	15.7℃	7.0/8	65cm	アメリカザリガニ3匹・クロダハゼ5匹
地点④				なし
地点⑤	15.9℃	7.5/8	63cm	なし

※地点4は、地形上沼水の採取が不可能なため、生き物のみの調査。

※水質調査は、「誰でもどこでもできる水質測定パックテスト」(共立理化学研究所監修)を使用。CODは低濃度対応のもの。

※透視度計は、高さ1mでケニス株式会社監修のものを使用。

-考察-

- ・気温・水温が3月より大きく上昇し、冬眠っていた生き物も活動を再開した。
- ・PHは生き物が暮らせる中性数値を保っている。水の汚れ具合を示すCODは、生き物が活動を再開し、沼内の動きが活発になり始めたことにより、水に濁りが生じ始めたため、全域において高い数値を示していた。